



かおこ 久地岡 蓉子さん

いことだと思えます。社会人になれば、辛いこともいろいろあると思えます。でも、辛い事を経験すれば、ちよつとした喜びが大きな喜びになるはずですよ、頑張ってください。

久地岡 私は今年、学生から社会人になるということで、中身をもう少し大人っぽくしたいと思っています。今は、学生で甘えている部分もありますし、責任というものありません。社会人になって仕事をするようになってからは、自分自身の行動や言動、すべてに責任を持ち、考えながら行動していきたいと思っています。

があつたかと思えます。これからは一人の社会人として、いろいろな責任が必要になってきます。今おっしゃったように、これからは気持ちを入れ替えて、しっかりと頑張ってください。

伊藤 今は、消防士の知識や体力など、すべてにおいて全然足りないと思います。今年は厳しい訓練を乗り越え、消防士として活躍できるよう、また私自身もつと成長していきたいような年にしたと考えています。

市長 今日、たくさんの方の意見を皆さんから聞いて、今後、このつくばみらい市を、今以上にすばらしいまちにしていきたいかなくはならないと再認識しました。そのためには、この地域の老若男女、誰もが住んでよかった、というまちにしていきたいかなければなりません。今までのような閉塞感のあるまちでは駄目です。誰もが意見を言える、そのようなまちづくり、市民と協働のまちづくりを私は進めていきます。私は、これまで市民の皆さんの会合などに参加して、市長としての考えを伝えてきました。また、市民の皆さんから意見をいただくことで、常に市民目線で、さらに私が民間会社を

経営していましたから、民間目線でつくばみらい市を運営しています。これからは民間の発想というところで、市の仕事でも民間にできる仕事は民間にお願いしたいこうと考えています。皆さんもこれから結婚をして、お子さんが産まれるでしょう。そういう時に、子育てがしっかりとできるまちでないと心配になると思います。子育てがしっかりとできて、教育もしっかりできる、そういうまちを目指していきたいと思えます。



いとう たかふみ 伊藤 孝文さん

市長からのメッセージ

市長 「百聞は一見にしかず」という言葉があります。私は、いろんな経験をすることはとても大事だと思っています。周りから聞くのではなく、自分で何事も経験してください。そうすることで自分の大きな力になることです。皆さんは、これから社会に出て、日本を背負ってたつような仕事をされると思いますが、その年代で経験できることを経験するということが大事です。その時、分からない事は人に聞いてください。人に聞くということは全然恥ずかしいことではありません。一つひとつ

自分で吸収して成長していかってください。また、私は、目標を持って、このようにつくばみらい市の市長になりました。皆さんにも、目標を持っていただきたいと思えます。私は、5回目の選挙で市長になりました。なでしこジャパンの澤選手も5回目の大きな舞台で世界チャンピオンになりました。周りから見れば、5回というのはすごく長い期間だと思われませんが、目標や夢を持っていけば5回の戦いも長くはありません。ですから皆さんも、1度や2度でくじけることなく、自分の目標や夢に向かって頑張ってください。